

VRまちづくりシステム

体験セミナー

VRの活用で魅力広がる
「参加型まちづくり」システム

自治体ソリューションの中に位置づけられるコンサルティングサービスとして、VRを活用したまちづくりのシステムを提案いたします。

【参加型まちづくりにおけるVR活用の意義】

- 3次元のバーチャルな空間にさまざまな情報を「見える化」して、住民や利害関係者の理解や判断を助けることができる
- 図面や模型などに比べて、比較にならないほど容易に代替案を示すことが可能
- さまざまなシミュレーションと組み合わせ、計画・技術情報をわかりやすく伝え、潜在的なリスクやポテンシャルに対する住民の気付きを引き出すことができる

【安心・安全のまちづくりでの活用例】

- オフィス街・商店街・住宅地などが混在する中目黒駅周辺を対象に、タウンウォッチングとマップづくり、それらの情報をVRに反映しワークショップを開催
- ワークショップでは、「この十字路が危ない」という声や「昼間はいいが、夜になると暗くて怖い」といった声にも環境をつくりだして検証
- ハザードマップや集中豪雨の際の浸水の危険性など、ふだんでは気付きにくいリスクも「見える化」させて、住民の理解や対策を引き出すことも可能
- アナログな作業（ワークショップ）とデジタルな処理（VR）を組み合わせることで、学習効果が高く、わかりやすい合意形成のプロセスをデザイン



UC-win/Road 模型VRシステム

サービス価格
別途見積

模型・VRの連携によるシミュレーション/
プレゼンテーションシステム

模型とVRの視野情報を連携させ、一体的な操作環境により、双方の長所をミックスさせた、新しい形のシミュレーション/プレゼンテーションシステムです。

【検討したい視点を模型上で指定してVR上に描画】

- VR単体の場合に比べてより直感的で容易な操作による計画検討が可能
- レーザーポインタで検討したい視点を模型上で指定、VR空間での移動、視線方向の変更が可能
- 模型、Webカメラ、レーザーポインタ、VRソフトウェア「UC-win/Road」、VR空間を表示させるディスプレイで構成

【システムの提案・見積】

- 要望に合わせて、UC-win/Road模型VRシステムの提案、見積りを用意
- UC-win/Roadサポートシステムを利用すれば、ご要望に合わせて3D・VRシミュレーションデータを作成することが可能
- 作成したVRデータは「3D模型サービス」を活用し、VRデータを3Dプリンタで模型として短時間で出力可能で、模型VRシステムを効率的に構築可能

3D・VRエンジニアリングサービス≫詳細:p.153~154

模型VRシステム事例

スパコンクラウド® Wind Simulator (風体感システム)

モデルにシナリオポイントを配置し、模型の該当箇所をレーザーポインタで指し示すことで、車両の交通や歩行者の群集モデルがVR空間で再現されます。また、スパコンクラウド®を利用した風・熱流体や騒音・音響シミュレーション等の解析結果と組み合わせることで、さまざまな情報をVRで分かりやすく確認できます。「スパコンクラウド®Wind Simulator」では、OpenFOAMによる風流体解析の結果を元に、模型で指し示された視点に合わせてファンが実際に風を送ります。風の強さ・風向きなども再現されます。



エンターテインメント・エデュテインメントサービス

教育・学習、広報・展示、エンタメ等に活用できるVRシステム

VRと先端技術、各種デバイス等の連携により、視覚的・直感的に楽しく効果的な教育・学習が行えるコンテンツおよびシステムを提供。カスタマイズによりさまざまな用途に対応し、広報展示や訴求力の高いプロモーションとしても活用できます。

【仮面ライダー サイクロンレーシングシミュレータ】

襲い来るショッカー、迫る岩石と炎をくぐり抜けてゴールを目指す



【東京メトロ地下鉄シミュレータ】

駅への停車、鉄橋の通過やトンネル内の走行を体験



【はまぎん子供宇宙科学館】

3Dステレオのドライブシミュレータ体験展示



【境港市水木しげるロード】

境港市水木しげるロードのリニューアル計画の合意形成とPR



【キザニア甲子園】

キザニア甲子園「ホースパーク」での乗馬体験



【VRゲーム開発サービス】

多様な用途で活用可能なVRゲーム企画開発 (p.156)

